



南部町立南部中学校 学校だより 第9号

千一ム南部中

令和4年7月22日(金)
校長 望月和彦

本日で1学期終了 成果と課題を明確に

はじめに7月10日以降、本校では新型コロナウイルス感染症が拡大し、生徒や保護者の皆様には大きな不安とご心配をおかけしました。学校の教育活動で感染が広がったことは事実であり、感染された方や感染の疑いのある方々には療養・自宅待機などの辛い思いをさせてしまい、そのご家族にもご苦勞をおかけしたことをお詫び申し上げます。安心メールで状況は随時お伝えしていますが、校内やご家庭での感染症対策により感染拡大は抑えられたようです。とはいえ7月20日には県内で感染者が1,000人を越える事態になっています。明日から夏休みに入りますが、夏休み中にも吹奏楽コンクールや県総体をはじめ様々な行事や登校しての活動もあります。今回の感染拡大を教訓にして、夏休みや2学期に向けて、学校ではよりきめ細かな感染症対策に取り組んでいきます。ご家庭でも引き続きご協力をお願いいたします。



さて、本日7月22日で1学期が終了します。5月16日・17日に新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休業の措置を取ったので、1学期の授業日は2・3年生が71日、1年生が70日になります。今年度もコロナ禍のために、規模を縮小したり、方法を変えたり、実施時期を延期したり、中止の決断をした教育活動や行事もありました。そうした中でも、昨年度できなかったことを今年度工夫して実施できたこともあります。昨年度は一度も保護者の皆様に授業を観てもらう機会がありませんでした。今年度6月に「保護者向けの学校開放期間」を設けたところ、17名の保護者の方々が来校し、授業や生徒たちの様子を見ていただくことができました。以下に参観していただいた保護者の感想を一部掲載します。

- ・4月授業参観が中止になったので、今回の開放日を楽しみにしていました。子どもたちが楽しそうに、そして真面目に取り組んでいる様子を見て安心しました。他の教科も見てみたいと思いました。
- ・授業の様子を見ることができて良かったです。授業中子どもたちがのびのびと意見を言ったりしている様子を見て安心しました。自主性を育まれていることがよくわかります。
- ・休み時間と授業とのけじめがしっかりついていて、子どもたちもとても楽しそうに授業を受け、生活している様子が見られました。

制限された部分もあった学校生活でしたが、全体としてみると授業に意欲的に取り組む態度、仲間とともに目標めざして部活動に励む姿、気持ちの良いあいさつやマナー、学級や学年での自分の役割を自覚し責任を持って果たそうとする意欲、より良い学級・学年・学校をつくろうとする姿勢、思いやりの気持ちを大切に互いに助け合おうとする心など、集団として多くの場面で生徒たちの成長を感じることができた学期でした。感染症が身近に迫る中で、感染症にかかってしまった方や家族を思いやる気持ち、自分たちのやりたいことばかりでなく、それがもたらす危険性や周りの人たちへの影響を考える事、工夫して対策を考えながらみんなで協力して乗り切ろうとする気持ちなど、こうした状況だからこそ学べたこともありました。もちろん、個々の生徒や学級や学年などの集団には、次のレベルをめざすための課題もあります。今学期の成果と課題を明確にすることが、2学期のさらなる成長につながります。



本日、生徒たちに「通信表」を渡しました。通信表には、学級担任や教科担当から生徒や保護者に向けて、学習面や生活面、その他学校生活の中でよく頑張ったこと<成果>と2学期に向けて力を入れてほしいこと<課題>が、数字やABC、○△、そして文章で書かれています。生徒の皆さんは、通信表を見ながら今学期の自分を振り返り、夏休みや2学期に向けて新たな目標を持ってほしいと思います。もし、記載されている内容についてわからない点があれば、遠慮せず学級担任や教科担当に訊いてください。成果と課題を理解することが、次の目標設定につながるからです。保護者の

皆様には、生徒のがんばった点については褒めていただき、これからに向けての励ましやアドバイスをしただけだとありがたいです。

なお、7月に予定されていた三者面談については、3年生は進路選択も控えているので8月に延期し実施させていただきます。1・2年生は中止とさせていただきますが、特に相談したい内容がある場合は、学級担任にご相談ください。対応させていただきます。

健康第一に 充実した夏休みを

明日7月23日から8月25日まで、34日間の夏休みになります。夏休みとはいえ、明日23日の吹奏楽コンクールや25日からの県総体（野球・男女バレーボール、女子ソフトテニス、陸上競技）、学年ごとの学習会や輝城祭に向けた取り組み、中高連携のサマーセミナーや防災セミナー、2年生の職場体験学習、PTA親子奉仕作業、3年生は高校一日体験入学や学校説明会など、たくさんの行事や活動があります。そして、学年ごとに夏休みの課題もたくさん出されています。生徒たちには34日間の計画をしっかり立て、やるべきことはしっかりやり、その他の時間を自分のやりたいことや心や身体のリフレッシュに有効に使ってもらいたいと思います。新型コロナウイルスの状況によっては、変更になったり、中止になったりする行事や活動もあるかもしれません。その場合は、電話や安心メールを使って連絡いたします。病気（特に感染症や熱中症）やけが、交通事故や水難事故、犯罪や事件には、ご家族を含め十分注意をお願いします。（「夏休みを迎えるにあたって」参照）8月26日の始業式には、目を輝かせてやる気に充ちた全校生徒と会えることを楽しみにしています。

避難訓練と保幼小中合同引き渡し訓練

6月30日（木）期末テスト二日目の午後、地震想定での避難訓練を行いました。机の下に潜る一次避難、揺れが収まった後に校庭へ移動する二次避難、ともに教員の指示をしっかりと聞いて、的確に避難することができました。今後も、地震以外の火災や土砂災害、授業中以外の時間での災害発生など、様々な状況を想定して、より実効性のある避難訓練を行っていく予定です。避難訓練のあと、本町で震度5弱の地震が発生したという想定で、保育園・幼稚園・小学校・中学校合同の引き渡し訓練を実施しました。午後3時にお迎えをお願い



する安心メールを送ると、次々に保護者の方々が生徒を迎えに来てくれました。大変暑い日だったので、受付場所や生徒たちの待機場所も工夫した形で実施しました。特別な連絡があった家庭を除き、無事に予定時刻までに生徒たちを引き渡すことができました。実施後のアンケートには、良かった点、改善した方がよい点などのご意見を寄せていただきました。より実効性のある訓練になるよう今後活かしていきます。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。

女子ソフトテニス部の県選手権

7月2日（土）にソフトテニスの県選手権大会が石和中央テニスコートで行われました。本校からは佐野結菜・朝夷実来組と芦澤那奈・草場珂奈組が出場しました。結果は次の通りです。

佐野・朝夷組：対富竹 4-1 勝利 対御坂 1-4 敗退
芦澤・草場組：対葎西 4-0 勝利 対石和 0-4 敗退
大変暑い日でしたが、2組とも最後まで粘り強く戦い抜きました。その後、生徒審判が見つからないコートが有り、本校選手が

「私にやらせてください」と申し出て進んで審判をやったことが、大会本部で話題になったそうです。こうした場面でも、本校生徒のキラリと輝く姿が見られました。



中学生自主防災組織の編成

本校はコミュニティ・スクールとして、中学生としてできる地域貢献を大切にしています。今年度は、災害時に、区ごとに中学生が危険を避けながらもできることをするための自主防災組織を立ち上げました。具体的には、初期消火活動、雪かき、高齢者の安否確認や避難支援、炊き出し補助…などが考えられます。先日のエリア防災会合同会議で区長の皆様にはお話しさせていただきましたが、夏休みに、各区の中学生の防災リーダーが区長さんのお宅にあいさつに伺うことになっています。災害時（防災訓練の時）に中学生がどんな活動をしてくれたらありがたいか、話をしていただけましたら幸いです。

